

# 台風 に 備えて

**9月1日は防災の日**

ビの情報によく注意して、早目に必要な対策をたてましょう。防災の知識と万全の備えがあれば、被害を最小限に食い止めることができるからです。

## いつでも避難 できる準備を

- ① 飲料水。大人で一日約二リットルが目安。赤ちゃんのいる家庭で
- ② 非常食品。せめて二三日分は確保しましょう。
- ③ 下着一〜二着。靴下、毛布、携帯用レインコートなど。
- ④ ロープや帯、ヒモ。
- ⑤ 夜間時の避難に備えて懐中電灯も。

は粉ミルクを溶かす水が必要。忘れずに準備しましょう。

⑥ 避難場所を確認しておきましょう。いざというときに迷わず出かけられるようにしておきます。幾通りかの避難経路もあらかじめ決めておく必要があります。

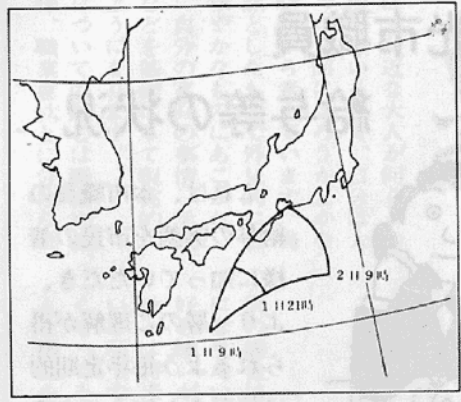
## 進路予報の表示が 変更されました

九月は台風シーズン。台風もついでにエネルギーの大きさは、わたしたちの想像を絶するほどに大きなものです。実際に被害を及ぼすのは、そのうちの数パーセントにすぎないとしても、わたしたちに大きな被害を及ぼします。台風は、地震のように突然起きるのではないから、ラジオやテレビ

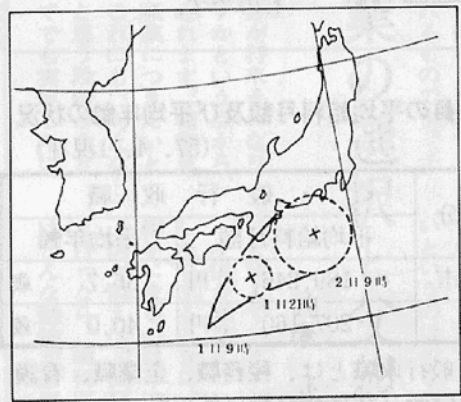
台風情報は、防災対策を立てたり、心の準備をする上で、必要な情報です。この台風情報の利用価値を高めるため、気象庁では、昭和五十七

年六月から「台風の中心の進路予報の表示」を変更しました。予報位置を点で示します。十二時間後、二十四時間後の台風の中心の予報位置は、いままでは「××と〇〇を結ぶ線」というように表現し、テレビや新聞の図では円弧で示されていま

従来の表示



新しい表示



これからは、十二時間後、二十四時間後の最も確からしい予報位置を、点で示します。例えば、北緯×

## 台風の際の避難場所

地区	避難場所
中宮祠地区	中宮祠中学校 奥日光コミュニティセンター
清滝地区	清滝小学校 清滝保育所
安良沢・久次良・花石地区	安良沢小学校 日光高等学校 日光中学校
西町地区	総合会館
東町地区	東中学校 日光市体育館
所野地区	所野小学校 所野保育所
萩垣面、所野地区の一部	日光小学校
旧大字地区	野口小学校
小来川地区	小来川小中学校

度×分、東経〇度〇分」とか「△△市の北東およそ六十キロ」とかいうように示します。これは、いままでは発表されていなかった情報です。

## 点の誤差を円で示します

最も確からしい位置を発表するわけですが、これには誤差があり十号(八月二日)台風のとめあと



ます。いまの技術では、この誤差は、残念ながら避けることができません。そこで、いつたいどのくらい誤差があるかということ、円で示します。この円は、最も確からしい位置を中心として描く円で、この円を予報円と名づけます。

## 台風の中心はどこへ進むか

台風の中心は、最も確からしい予報位置を中心とする予報円の範囲内に進んで行く可能性が高い、というように考えて、情報を利用しましょう。

## 予報円は暴風域ではない

従来の表示と新しい表示は図のとおりです。予報円を、暴風域や強風域の円形と混同しないように注意してください。予報円は、台風の大きさを示すものではなく、中心の予報位置の誤差の範囲を示すものです。